

1. 略歴

- 1986年3月 東京大学文学部美術史学専修課程卒業（文学士）
1989年3月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了（文学修士）
1997年2月 フライブルク大学哲学部 Ph.D
1997年4月 電気通信大学電気通信学部助教授（～1999年3月）
1999年4月 東京学芸大学教育学部助教授（～2006年3月）
2006年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授
2007年4月 同上准教授
2011年3月 同上教授

2. 主な研究活動**a 専門分野**

西洋美術史

b 研究課題

デューラーを中心とした中近世ドイツ美術、聖遺物と美術との相関性、イメージ（像）の生動性、比較宗教美術史

c 主要業績**(1) 著書**

分担翻訳、小佐野重利ほか、『ミラノ・アンブロジアーナ図書館・絵画館所蔵レオナルド・ダ・ヴィンチ展—天才の肖像』、2013.4

(2) 論文

秋山聰、「初期近世ドイツ美術における検閲をめぐるノート」、『西洋美術研究』、16号、2012

秋山聰、「西洋中近世における像を用いた儀礼をめぐるノート」、『美術史論叢』、28、74-86頁、2012.3

Akira Akiyama、「Similarities between Buddhist and Christian Cult Images: On Statue Dressing and Relic Insertion」、『Synergies in Visual Culture/Bildkulturen im Dialog』、pp.71-81、2013

秋山聰、「西洋中近世のキリスト教儀礼における像と人との共演をめぐる—比較美術史的観点から」、『死生学・応用倫理研究』、19、pp.210-232、2014.3

(3) 学会発表

国際、Akira Akiyama/Martina Stoye、「Introduction for the Section 03: On Religions and their Objectifications as seen from Intercultural Perspectives」、CIHA Conference 2012 in Nuremberg: The Challenge of the Object/Die Herausforderung des Objektes, Nuremberg, Germanisches Nationalmuseum, 2012.7.16

国際、Akira Akiyama、「The Sacred Footprint, Examined from Comparative Perspectives」、SEN On lines and non-lines、2013.9.20

国際、Akira Akiyama、「Hikaku shūkyō bijutsushigaku no kokoromi」(“An Attempt of the Study of Comparative Religious Art History”)」、Treasure, Ritual and Repositories in the East and in the West, Seminarraum Villa Schönberg, Kunsthistorisches Institut Uni Zurich、2013.11.24

国際、Akira Akiyama、「Vortrag: Invitation to Comparative Religious Art History: Mainly on Relic Insertion and Rituals Involving Statues」、Vortrag、Kunsthistorischen Institut der Universität Freiburg、Miséricorde Kinosaal 2029、2013.11.26

(4) 啓蒙

秋山聰、「芸術家の神話学」、『フェーマス』、連載 2012.4～2014.3

秋山聰、「アルノルト・ベックリオンとフィレンツェ」、『地中海学会月報』、349、2012.4

(5) 会議主催(チェア他)

国際、「CIHA 33th Conference」、チェア、Section 3: On Religions and their Objectifications as seen from Intercultural Perspectives、Germanisches Nationalmuseum Nuremberg、2012.7.16～2012.7.17

国際、「CIHA Naruto Colloquium: Between East and West. Reproductions in Art」、実行委員、徳島県、鳴門市、大塚国際美術館、2013.1.15～2013.1.18

国際、「SEN: On lines and Non-lines」、Tokyo, University of Tokyo, in collaboration with KHI Florenz/GDSU, 実行委員、東京大学、2013.9-19～21

(6) **研究テーマ**

日本学術振興会科学研究費補助金、秋山聰、研究代表者、「美術と宝物の相関性についての比較美術史学的研究」、2011～2013

3. 主な社会活動

(1) **他機関での講義等**

非常勤講師、青山学院大学、「芸術史特講 (2)」、2012.4～

非常勤講師、学習院大学文学部、「西洋美術史研究」、2012.4～2013.3

特別講演、東京造形大学、「聖遺物・聖画像と美術」、2012.5、2013.5

講演、ブリヂストン美術館地中海学会秋季連続講演会、「アルノルト・ベックリールとフィレンツェ」、2012.11.09

(2) **学会**

国内、美術史学会、常任委員、2013.5～、編集委員（東支部編集事務局担当）、2013.5～

国内、国際美術史学会日本委員会、事務局長、2013.4～

国内、地中海学会、常任委員、2012.4～

(3) **学外組織（学協会、省庁を除く）委員・役員**

雑誌『西洋美術研究』、編集委員、2012.4～

Iconografica、Advisory Comitee Member、2012.4～

Art in Translation、Advisory Comitee Member、2012.4～

鹿島美術財団、推薦委員、2012.4～